

# 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（他の研究機関への既存試料・情報の提供用）

西暦 2019年 12月 23日作成

研究課題名	IVRに関する医療被ばく実態調査及び線量評価
研究の対象	2018年度の9月1日～12月31日の間に血管撮影及びIVR（インターベンショナルラジオロジー）を行った方を対象とします。
研究目的 ・方法	目的：実際の病院で行われている血管造影、IVR（インターベンショナルラジオロジー）の実態を調査し、得られた被ばくデータから医療放射線防護の指標を設定します。 方法：過去の診療録から抽出した情報を集め、解析します。
研究期間	西暦 2020年 2月 6日 ～ 西暦 2020年 7月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	① 調査施設名 ② 使用したIVR装置の名称 ③ IVRを受けた患者さんの年齢・性別・身長・体重 ④ IVR手技の種類 ⑤ IVRの方法・透視・撮影条件等
外部への 試料・情報の 提供	上記の情報を個人を特定できる情報を削除して匿名化し、日本医学放射線学会へ提供します。提供後は、放射線医学総合研究所の医療被ばくデータベースへ保存されず（廃棄の予定はありません）。
研究組織	主幹施設：日本医学放射線学会、放射線医学総合研究所 共同研究責任者： 茂松直之（日本医学放射線学会 放射線安全管理委員会委員長） 赤羽恵一（国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所） 既存情報の提供のみを行う施設： 日本医学放射線学会の総合修練機関及び修練機関（700施設）
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、<b>2020年4月1日までに</b>下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 放射線科（研究責任者）宇都宮 大輔 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-786-0369</p>	